

大震災「生活・雇用なんでも相談」活動研修会開催と協賛

大震災と原発事故の深刻な被害のもとで、生活基盤のすべてを喪失し、また、立ち退きを余儀なくされた方々から、生活や雇用をめぐる切実な相談が次々と寄せられています。

そうしたなかで、「暮らし・雇用なんでも相談会」の連続的な実施など、日常的な相談体制のいっそうの強化が緊急課題となっています。

震災特例などのこの間、行政通知等が次々に出されており、それをよく学び、相談活動に活かしていくことが必要です。また、財界主導の上からの大規模開発を許さず、住民が主人公の生活再建（住まいと仕事、生活資金確保と、原発被害の全面補償）をすすめていくためにも、被災された方々の切実な声に基づく共同した運動の組織化が問われています。

そのため、岩手・宮城・福島など被災地の県労連等のみならず、単産や広域避難者を受け入れている県組織にもひろく参加を呼びかけ、相談活動研修会を開催して、震災特例等の学習と経験交流を実施します。積極的な参加をお願いします。全国災対連は、同研修会に協賛し、必要な取り組みを進めます。また、災対連参加団体も積極的な参加を呼びかけます。

記

日時：2011年6月27日（月）13時～28日（火）12時

会場：つなぎ温泉・ホテル大観

盛岡市繁字湯ノ館 37 - 1 ☎019 - 689 - 2121

<http://www.hotel-taikan.com/banq/kaigi.html>

★送迎バス有＝27日12時に盛岡駅西口バスターミナル集合

主催：大震災労働者対策本部（全労連、MIC、純中立労組懇）と全労連東北ブロック

協賛：全国災対連、労働法制中央連絡会

内容：講師等の調整中

- 13：00 開講、相談活動強化の基本方針の提起（位置づけ等の説明）
- 13：30 講義①「災害救助法と生活支援の制度と対応」と討論
- 15：10 講義②「労働関係の震災特例と相談活動のポイント」と討論
- 16：50 講義③「震災相談活動におけるメンタル問題の留意点」と質疑
- 17：50 第一日目終了
- 09：00 講義④「商売、暮らし再建の各種制度の概要と活用術」と質疑
- 10：10 特別講義「問われる人間復興、生活再建を基礎にした地域再生」
- 11：45 研修会のまとめと閉会
- 12：00 研修会終了、散会

対象：①被災県を中心とした各県の労働相談員および県組織の役員

②各単産等の労働相談担当者および被災県の役員

③協賛団体等の生活・法律相談員

★全体で 80 名程度

費用：宿泊・食事代として 11,000 円（1泊2食）

（全労連として、被災 3 県に財政援助をおこなう）

参加申し込み・問い合わせ

全労連 ☎03 - 5842 - 5611

以 上